

## 第2期データヘルス計画策定に向けたサポートシートの 取りまとめ・活用について

国保中央会では、第2期データヘルス計画(以下、「第2期計画」という)策定に向けてサポートシートを作成した。

「国保連合会支援・評価委員会」委員による報告会(平成 29 年 10 月)にて提示し、その後、全国の国保連合会に配布しており、現在、国保保険者、後期高齢者医療広域連合(以下、「保険者等」という)は、支援・評価委員会の支援を受け、サポートシートを活用し、第2期計画を策定している。

平成 30 年 3 月末に各保険者等から国保連合会通じ、記入済みサポートシートが提出される予定であるため、サポートシートの取りまとめ・活用方法についてご意見をいただきたい。

### 1. サポートシートの取りまとめ・活用(主旨)

保険者等が第1期計画を作成したことにより、感じたこと、気づいたこと、成果を取りまとめ、第2期計画にどのように生かし、実践しているかを評価する。

- 保険者等が策定した第1期の目的・目標とその達成状況、達成/未達の要因、第1期についての評価体制や評価時期、自己評価結果を確認する。
- 第1期の計画期間が終了するにあたり、保険者等が実施した個別保健事業が第1期に基づき実行されたか、第1期で設定された目的・目標が達成されたかを確認する。
- 平成 29 年度は第2期の策定期間であるため、第2期計画に盛り込んだ内容(見直した内容等を含む)、第1期の評価結果を第2期にどのようにつなげたかについて確認する。
- これらを踏まえ、データヘルス計画を策定したことの効果、PDCA サイクルに沿った保健事業となっているかについて評価し、第2期に向けての視点を整理する。

### 2. 取りまとめ、活用方法(案)

#### (1) 第1期計画の目的・目標とその達成状況

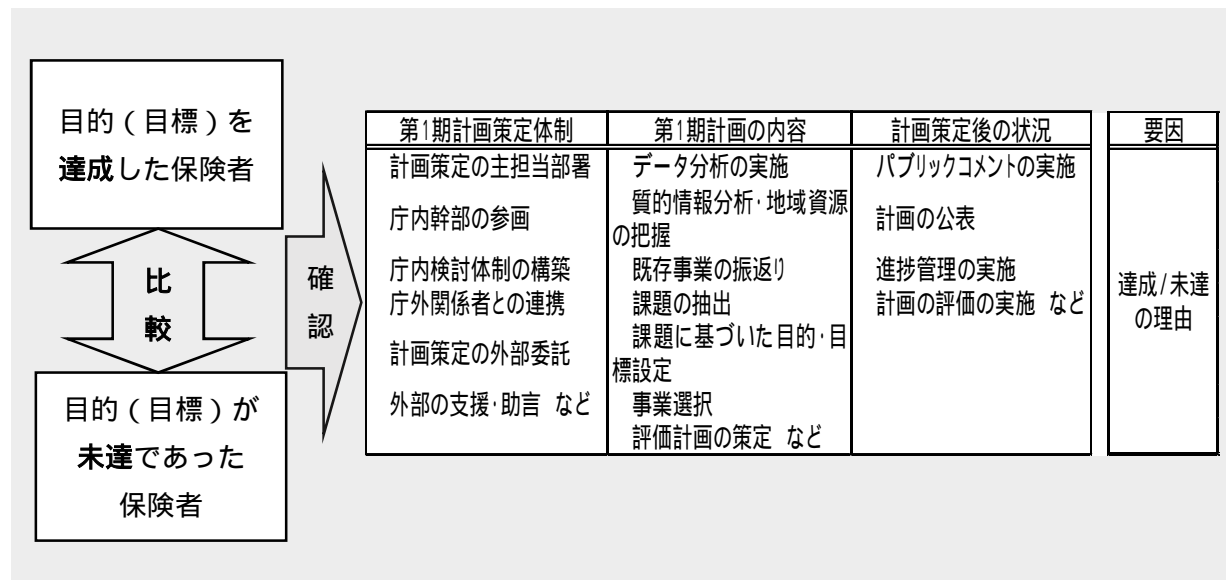
目的・目標とその達成状況

保険者等が策定した第1期計画の目的・目標とその達成状況を確認する。

設定した目的・目標	設定した目的の種類	評価結果	目標の達成状況
	ストラクチャー プロセス アウトプット アウトカム	計画としての目的(目標)になっていた 事業目的(目標)であった	達成 一部達成 未達

## 達成/未達の要因

目的・目標を達成した要因について、第1期計画策定体制、第1期計画の内容、計画策定後の状況について達成/未達の理由を用いて確認する。



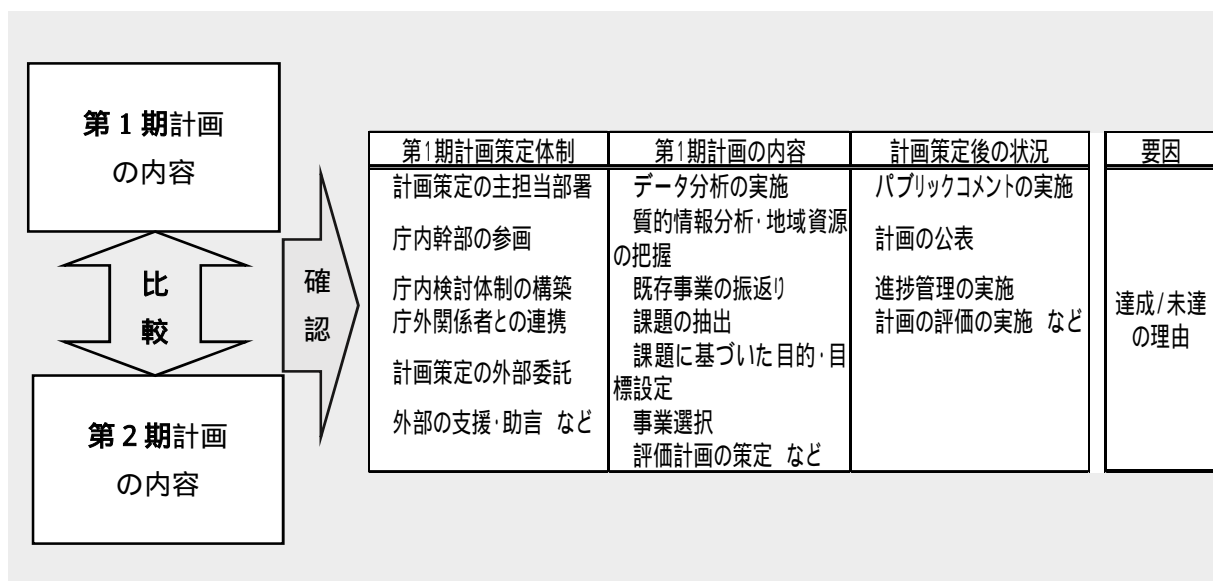
## (2) 第1期計画に基づき実施した個別保健事業の達成状況

第1期計画に基づき実施した個別保健事業について、実施した第1期計画策定時の状況、設定された目的・目標の達成状況(達成、未達成)を用いて確認する。

第1期で選択した主な事業	設定した目標値		評価結果	目標の達成状況	
	目標値	ストラクチャー プロセス アウトプット アウトカム	目的にあった事業であった  目的とは関係が薄い事業であった	ストラクチャー プロセス アウトプット アウトカム	達成 一部達成 未達

(3) 第 1 期計画の評価結果を踏まえた第 2 期計画

第 1 期計画の評価結果を踏まえ、第 2 期にどのようにつなげているかを確認する。



(4) 第 2 期計画に向けての視点の整理

データヘルス計画を策定したことによる効果

目的・目標を達成した保険者等の要因、第 1 期計画の評価結果を踏まえた第 2 期計画の策定状況を確認し、保険者等がデータヘルス計画を策定したことの効果を確認する。

PDCA サイクルに沿った保健事業の計画

第 2 期計画の策定に際し、抽出した課題と対応する事業の関係を確認し、PDCA サイクルに沿った保健事業が計画されているかについて確認する。

### 3. サポートシート活用のスケジュール

